

マニラ日本人会 2021 年 2 月理事会議事録

日 時：2021 年 2 月 23 日（火） 13 時～
オンライン会議（ZOOM）

出席者：細谷明宏（会長）、家田昌彦（顧問）、高野誠司（副会長）、餅原 力（副会長）岡本和典（総務理事）、中川一也（財務理事）、岡本淳宏（監事）、松永啓一、山岸雄一、嶋田慎一郎、辰巳賢一、片桐 浩、篠原孝夫、森 啓輔（以上各理事）
高岡真紀子、岡村博司、高橋昌幸、石原孝志、南良 勉、鈴木 勉（以上各推薦理事）

オブザーバー：

＜在比日本国大使館＞ 越川大使、岡島公使・総領事、
宇田川参事官

議事に先立ち、越川大使から挨拶があった。また、本日が最後の理事会となる石原推薦理事からも挨拶があった。

議 事

I. 協議事項

1. 1 月理事会の議事録について
異議なく承認された。

2. 2月新入・退会会員について事務局から以下のとおり報告があり、異議なく承認された。

＊退会個人会員（2件）

松本善一(Tenrikyo Minami Philippine Mission Center)

星屋義明(Choei Plastic World Philippines)

以上の入退会承認後の会員数は、法人会員 382 件、個人会員 600 件、賛助会員 19 件、ジュニア会員 2 件 合計 1,003 件 世帯数は 2,463 である。

II. 報告事項

1. 日比友好文化委員会（鈴木委員長）

2月20日（土）、毎年恒例となっている国際交流基金マニラ日本文化センター主催、マニラ日本人会、日本人商工会議所の協力で日本語フィエスタ・第48回日本語スピーチコンテストがオンラインで実施された。審査委員の一人として今回は細谷会長に出席いただいた。グランプリ（最優秀賞）はマニラの Philippine General Hospital 看護師の女性が受賞した。準グランプリにはダバオ日本人学校の日本語教師が受賞した。グランプリの賞品とし日本研修旅行が贈られる。この旅行の航空券は日本人会と商工会議所から提供頂いている。昨年のグランプリ受賞者の日本研修はコロナ禍の為、まだ実施されていないので、今年10月に昨年、今年の受賞者の日本研修旅行を同時に実施する予定。

この催しは、従来 Shangri-La Plaza Mall で開催しているので1000人未満の来場者だが、今回はオンラインの為、YouTube で瞬間500名以上、Facebook で約7,000名の閲覧があり、幅広く視聴された

のではないかとと思っている。ご協力に感謝します。

2. 2月事業報告及び3月行事予定（事務局）

2月実施事業、及び3月事業予定について報告があった。

3. その他

事務局より日本人会図書室の再開についての報告があった。

フィリピン政府が2月15日からGCQでも図書館の開館を認めるとの発表があり、日本人会図書室の再開の準備を行っている。通常時に比べてどの程度のスタッフで運営できるのか、室内に入れる人数等の指示が別途あるのでそれを参照して、保健省の衛生基準を順守し当会図書室を再開したい。再開日についてはライブラリー委員会役員と相談して決めたい。

以上 終了 13時40分

次回理事会 3月23日（火） 13時～ オンライン会議（ZOOM）